

令和5年度9月補正予算の概要

京 都 市

今回の補正は、令和4年度決算の黒字を活用し、過去負債の返済を行う。同時に、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等も活用し、市民生活・事業者の下支えにつながる物価高騰対策やコロナ禍からの回復に向けた対応、中小企業等の更なる成長支援の取組等を行う。

1 補正予算の規模

(単位：百万円)

会 計 名	補正前の規模	補 正 額	補正後の規模
一般会計	945,574	6,180	951,754
今回補正しない特別会計	862,503	-	862,503
合 計	1,808,077	6,180	1,814,257

2 補正予算の概要

- (1) 過去負債の返済 3,500,000千円
- (2) 物価高騰対策やコロナ禍からの回復に向けた対応、中小企業等の更なる成長支援
3,316,000千円
- (3) その他 △636,000千円

3 補正予算の内容

- (1) 過去負債の返済 3,500,000千円

(行財政局)

過去負債（公債償還基金の計画外の取崩し）の返済 3,500,000千円
〔財源：一般財源3,500,000千円〕

一般会計の収支不足を補てんするために行ってきた、公債償還基金からの計画外の取崩しを一部返済する。

- ・公債償還基金の計画外の取崩残額 505億円→470億円

(2) 物価高騰対策やコロナ禍からの回復に向けた対応、中小企業等の更なる成長支援
3, 316, 000千円

(保健福祉局、子ども若者はぐくみ局)

福祉施設・子育て施設等における運営費に対する支援 1, 775, 000千円

〔財源：一般財源 1,655,000千円、国庫支出金（臨時交付金）120,000千円〕

福祉施設等（※）のサービス提供にかかる必要経費のうち、下半期における物価高騰に係る費用を、施設及び事業者に対して支給することで、引き続き安定的な施設運営を支援する。

※ 高齢者及び障害者施設・事業所（入所・通所、訪問）、保育園・幼稚園等

福祉施設・子育て施設等の食材費高騰に対する支援 667, 000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）667,000千円〕

福祉施設等（※）及び要介護高齢者等を対象とした配食サービス事業で提供する食事について、下半期における食材費の高騰分を、施設及び事業者に対して支給することで、引き続き利用者負担の増加を抑制するとともに、これまでどおりの栄養バランスや分量を保った食事が提供されるよう支援する。

※ 高齢者及び障害者の入所・通所施設、保育園・幼稚園等

(教育委員会)

学校給食食材費高騰への対応 162, 000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）31,000千円、府支出金 131,000千円〕

学校給食の食材費の高騰分について年間を通じて公費負担することで、引き続き保護者負担を軽減する。

<参 考>

(単位:百万円)

	経費	(財源)	
		国 (臨時交付金)	府
当初予算(A)	100	100	0
補正予算後(B)	262	131	131
補正額(B-A)	162	31	131

(産業観光局、都市計画局)

京都観光の回復に伴う観光課題対策強化事業 30, 000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）30,000千円〕

コロナ5類移行に伴い、京都観光が順調に回復する中、秋の観光シーズン以降、観光客の一層の増加が見込まれることを踏まえ、観光を地域の活性化につなげつつ、市民生活と調和した持続可能な観光の実現を目指し、「京都観光モラル」を遵守した行動の促進、マナー啓発、手ぶら観光の推進等といった対策を強化する。

(産業観光局)

中小企業担い手確保・定着支援事業の更なる推進 46,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）46,000千円〕

コロナ5類移行に伴う社会経済活動の正常化が進展する中、中小企業等における担い手不足の改善を図るため、インターンシップの更なる促進により、中小企業等の魅力を知る機会を創出するとともに、留学生や中途求職者の採用につながるセミナー等を実施することにより、中小企業等の担い手確保を支援する。

観光事業者（宿泊・飲食）担い手確保等支援事業 58,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）58,000千円〕

コロナ5類移行に伴う社会経済活動の正常化が進展する中、秋の観光シーズン以降、観光客の一層の増加が見込まれることを踏まえ、コロナ禍前よりも担い手不足が深刻化している宿泊・飲食事業者に対し、担い手確保等に向けた支援を行う。

(都市計画局)

公共交通担い手確保支援事業 50,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）50,000千円〕

コロナ5類移行に伴う社会経済活動の正常化が進展する中、担い手不足の深刻化により、影響が生じている生活交通（バス・タクシー）を維持・確保していくため、公共交通事業者等が実施する担い手確保に向けた取組の支援を行う。

(産業観光局)

商店街等消費活性化支援事業 160,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）160,000千円〕

商店街や中小商業団体、商業者グループ等が独自に実施するプレミアム付商品券の発行や抽選会、歳末大売出し等、事業者の売上向上を図るとともに、生活者支援につながる事業に対して補助を行う。

ものづくり中小企業等販路開拓支援事業 80,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）80,000千円〕

コロナ5類移行に伴う社会経済活動の正常化が進展する中、国内外の販路拡大に資する取組を支援する。あわせて、海外からのビジネスチャンスが見込める大阪・関西万博を見据え、海外向けの広報コンテンツを作成する。

伝統産業生産力向上支援事業 100,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）100,000千円〕

インバウンド需要が回復基調にある中で、供給体制の確立や新たな事業展開等を行っていく伝統産業事業者に対し、設備の新規導入や改修等の経費を補助することにより、伝統産業製品の生産力向上を図る。

農業経営向上支援事業 138,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）138,000千円〕

農業者の収益改善や供給力強化を図り、市民生活に直結する食料の安定供給を確保するため、経営向上に意欲的に取り組む農業者に対して、生産増・コスト低減等に資する機器・設備の導入を支援する。

(環境政策局)

中小事業者の高効率機器導入促進事業 50,000千円

〔財源：国庫支出金 50,000千円〕

省エネ改修を通じて脱炭素化を推進する中小事業者の高効率機器導入促進事業について、予算を増額し、更なる脱炭素化を図る。

(3) その他 △636,000千円

(文化市民局)

京都・文化ファンドレイジング戦略推進事業 240,000千円

〔財源：基金繰入金 240,000千円〕

持続可能な文化芸術の振興を図る「Arts Aid KYOTO ～京都市 連携・協働型文化芸術支援制度～」について、企業からの寄付を活用し、支援の充実を図る。

(都市計画局)

既存住宅の流通促進事業 7,000千円

〔財源：国庫支出金 7,000千円〕

若者・子育て世帯の居住環境の創出に向け、既存住宅の流通を促進するため、専門家による現地調査等に基づき家屋のカルテを作成・活用することで、金融機関の住宅ローン審査において適正な担保評価が行える仕組みの構築を目指す事業を、洛西“SAIKO”プロジェクトを進めている洛西ニュータウンでモデル実施する。

(行財政局)

市庁舎整備事業 27,000千円

〔財源：基金繰入金 4,000千円、市債 23,000千円〕

資材・労務単価の上昇に伴う経費や北庁舎の工事において新たに判明した地中障害物を適正に処理する経費を補正する。

(教育委員会)

市立学校の教員確保対策 45,000千円

〔財源：一般財源 45,000 千円〕

子どもたちにとって最大の教育環境である教員に、欠員が生じている状況を踏まえ、担い手確保に向けた情報発信の強化、正規教員の採用前倒しを行うとともに、欠員により教務主任等が授業を担当するなど負担が増している学校への緊急対策として、校務支援員の追加配置を行う。

<参考>

- ・教員の欠員が生じている理由
講師の担い手不足や、「仕事と子育て両立支援プラン」の推進による育児制度利用者の増加（小学校での育児短時間勤務者割合、指定都市1位）など
- ・正規教員採用前倒しの実施については、既定経費で対応

学校での事故等に係る賠償金 110,000千円

〔財源：一般財源 110,000 千円〕

学校で発生した事故等による賠償金を支払う。

(保健福祉局、子ども若者はぐくみ局、産業観光局、都市計画局)

臨時交付金充当事業の減額 △1,065,000千円

〔財源：国庫支出金△15,000千円、国庫支出金（臨時交付金）△1,050,000千円〕

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行等による事業終了に伴い、必要経費が見込みを下回ったため、不用が見込まれる臨時交付金充当事業の予算を減額し、新たに実施する生活者及び事業者に対する支援に必要な財源を確保する。

- ・新型コロナウイルス感染症対策（保健福祉局） △989,000千円
- ・妊婦へのPCR検査等費用助成（子ども若者はぐくみ局） △34,000千円
(うち臨時交付金△19,000千円)
- ・修学旅行生の安心・安全確保対策（産業観光局） △26,000千円
- ・中小企業等物価高騰対策支援金（追加支援）（産業観光局） △15,000千円
- ・地域公共交通における運行維持確保対策事業（都市計画局） △1,000千円

【既定経費で速やかに対応】

令和5年台風第7号被害への対応

当初予算に計上している災害復旧費（約1.3億円）等を活用し、道路等の被害（約2億円）に対し、速やかに対応

<参考>主な道路等の被害状況

路肩崩壊（国道477号等）、道路への崩土（京都広河原美山線等）、倒木（山科四ノ宮線10号線等）など

4 補正予算の財源内訳

(単位：百万円)

区分・事業名	経費	左の財源内訳						一般財源
		特定財源					一般財源	
		国庫支出金		府支出金	市債	その他特財		
		臨時交付金	臨時交付金以外					
(1) 過去負債の返済	3,500	-	-	-	-	-	3,500	
過去負債（公債償還基金の計画外の取崩し）の返済	3,500	-	-	-	-	-	3,500 〔財政調整基金 繰入金〕	
(2) 物価高騰対策やコロナ禍からの回復に向けた対応、中小企業等の更なる成長支援	3,316	1,480	50	131	-	-	1,655	
福祉施設・子育て施設等における運営費に対する支援	1,775	120	-	-	-	-	1,655 〔財政調整基金 繰入金〕	
福祉施設・子育て施設等の食材費高騰に対する支援	667	667	-	-	-	-		
学校給食食材費高騰への対応（財源更正含む）	162	31	-	131	-	-		
京都観光の回復に伴う観光課題対策強化事業	30	30	-	-	-	-		
中小企業担い手確保・定着支援事業の更なる推進	46	46						
観光事業者（宿泊・飲食）担い手確保等支援事業	58	58						
公共交通担い手確保支援事業	50	50						
商店街等消費活性化支援事業	160	160						
ものづくり中小企業等販路開拓支援事業	80	80	-	-	-	-		
伝統産業生産力向上支援事業	100	100	-	-	-	-		
農業経営向上支援事業	138	138	-	-	-	-		
中小事業者の高効率機器導入促進事業	50	-	50	-	-	-		
(2)に掲載の事業については、国の臨時交付金等を活用のうえ、R4決算黒字を活用 ※ 事務処理上は「福祉施設・子育て施設等における運営費に対する支援」で一般財源を調整								
(3) その他	△636	△1,050	△8	-	23	244	155	
京都・文化ファンドレイジング戦略推進事業	240	-	-	-	-	240 〔京都みらい夢 基金繰入金〕	-	
既存住宅の流通促進事業	7	-	7	-	-	-	-	
市庁舎整備事業	27	-	-	-	23	4 〔市庁舎整備基 金繰入金〕	-	
市立学校の教員確保対策	45	-	-	-	-	-	45 〔財政調整基金 繰入金〕	
学校での事故等に係る賠償金	110	-	-	-	-	-	110 〔財政調整基金 繰入金〕	
臨時交付金充当事業の減額	△1,065	△1,050	△15	-	-	-	-	
合計	6,180	430	42	131	23	244	5,310	

＜参考＞ 財政調整基金の状況

(単位：百万円)

	4年度末 残高 (A)	5年度中						5年度末 残高見込額 (D=A+B-C)
		積立見込額 (B)			取崩見込額 (C)			
			当初 予算	決算黒字 の積立て ※		当初 予算	9月 補正	
活用 可能額	4,436	8,123	392	7,731	5,310	0	5,310	7,249
精算分	5,000	1,924	1,924	0	2,500	2,500	0	4,424

※ 4年度決算における実質収支黒字分を積立て

＜参考＞ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況

(単位：百万円)

項 目	金額	備 考
5月補正時点の臨時交付金残額 (A)	0	5月補正予算段階までの臨時交付金は全て予算計上済み
令和4年度コロナ対策事業国補助裏分 (B)	430	令和5年1月～3月に執行したコロナ対策の国庫補助事業の地方負担相当として交付
臨時交付金充当事業の減額 (C)	1,050	不用が見込まれる事業の予算を減額し、新たに実施する支援に必要な財源を確保
9月補正での活用額 (D)	1,480	物価高騰対策やコロナ禍からの回復に向けた対応、中小企業等の更なる成長支援に活用
臨時交付金残額見込 (A+B+C-D)	0	